

遠野市長臨時記者懇談会(平成29年12月11日) 発表項目

■日時 平成29年12月11日(月) 16:00～17:00

■場所 市役所本庁舎 多目的大会議室

【発表項目】

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウンの登録について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における ホストタウンの登録について

【発表の要旨】

遠野市では、国が推進する東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）におけるホストタウンの登録申請を行っていましたが、本日、下記のとおり登録されましたのでお知らせします。

今後は、視覚障害者5人制サッカーの代表チームを受け入れるとともに、スポーツ、文化、歴史、教育等の幅広い交流を進め、レガシーの創出を目指していきます。

【発表の内容】

1 相手国

ブラジル

（選定理由）

市内で最も人気が高く、競技者のみならず多くの市民が親しんでいるスポーツ“サッカー”。

市では、広くサッカーを通じてブラジルを応援し、国際理解の推進や共生社会の実現、地域スポーツの振興を図っていききたいことから相手国とした。

2 交流計画の概要 ※別紙交流計画

- (1) 大会参加選手との交流事業
 - ・事前合宿の誘致、激励会・報告会等の実施
- (2) 関係者との交流事業
 - ・ブラジル大使館員による講演会等の実施
- (3) 日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流事業
 - ・日本人オリンピック・パラリンピアンによる競技体験イベント等の実施

3 今後の展開

平成30年7月	CBDV代表他3名が視察のため来遠（予定）
平成31年	ブラジル選手団合宿（予定）
平成32年	ブラジル選手団合宿（予定）
平成32年8月25日 ～9月6日	東京2020パラリンピック競技大会 ※5人制サッカー：29日（土）～6日（日）【出場：8チーム】
大会終了後	ブラジル選手団大会報告会（予定）

※ブラジル関係者、日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流事業は、随時日程調整

(参考資料)

1 これまでの経過

平成29年7月	ブラジル岩手県人会多田マウロ副会長、田口精基副会長がブラジル視覚障害者スポーツ連盟（CBDV）のジョセ・アントニオ・フェレイラ・フレイレ代表を訪問。事前合宿を含めたホストタウンの登録について申入れ（信書、PR動画）
平成29年8月	CBDVの事務総長から平成30年7月に遠野市を視察したい旨、申入有（メール）
平成29年10月	CBDVの代表から平成31. 32年に選手団を訪問させたい旨、文書提出有
平成29年10月31日	ホストタウン第5次登録申請提出



2 ホストタウンについて

- (1) ホストタウンは、2020年の大会開催に向けて、参加国・地域と地方公共団体の相互交流を図ることを目的に、国が主体となり進めている事業。窓口は、内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局。
- (2) ホストタウン登録済み団体：179件（第一次登録：44件、第二次登録：47件、第三次登録：47件、第四次登録：41件）。遠野市は第五次登録に申請し登録。
- (3) これまでに、岩手県内では盛岡市が登録済。ブラジルのホストタウンは、浜松市、埼玉県・新座市、香川県・丸亀市・坂出市、弘前市、加古川市の5件が登録。

担当	遠野市民センタースポーツツーリズム推進室（倉内） 電話 0198-62-4413（内線 213）
----	---

遠野市交流計画の概要

団体名	岩手県 遠野市
相手国・地域	ブラジル

遠野はサッカーを通じて、ブラジルを応援する。

2017～
(大会開催まで)

2020
(大会中)

2020～
(大会直後～)



スポーツ交流

選手や関係者等との交流

- 日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流
- ブラジル選手を招き、競技理解と交流 (大会までの間、年1回程度)
- 障害者スポーツの理解 (競技体験・イベント等の開催)
- 障害者サッカーの普及



事前キャンプ 受入れ ※可能であれば



相手国選手関係者との交流

- ブラジル選手による大会報告会などの実施

文化交流

相手国関係者との交流

- ブラジルを市民に周知する 講座・展示
- 文化・歴史・言語等の学習
- 都市間交流の促進
- 日系移民の歴史学習



相手国選手関係者との交流

- ウェルカムパーティの開催 ※可能であれば
- ブラジルの応援



経済交流

交流促進から発展した経済交流

- 農業や産業についての情報交換や関係者の相互往来
- 相互の特産品等を活用した商品開発、宣伝展開



環境整備

施設改修など

- 競技施設の施設改修
- ユニバーサルデザイン化
- 交通アクセスの改善



スポーツ
文化
食
教
育



継続的に交流